

日本留学試験(日本語)記述採点者申込書

年 月 日現在

フリガナ			
氏名		性別	男・女 <input type="radio"/>
生年月日	年 月 日生	年齢	満 歳
TEL	- -	FAX	- -
E-MAIL	@		

性別の上に
移動して
ください。

〒	-	現住所	
---	---	-----	--

※ 申込時に日本国外にお住まいの方は、帰国予定日及び日本国内の連絡先をご記入ください。なお、文書はすべて以下の国内連絡先あてに送付します。

日本への帰国予定日	月 日
〒	-
	日本国内 連絡先住所

【以下の欄は、すべて年度の古い順に記載してください。】

学歴(学校名・学部・学科・専攻等を記入(大学院は修士/博士の別も記入))			
年月 入学～ 年月 卒業・修了/在学中			
年月 入学～ 年月 卒業・修了/在学中			
年月 入学～ 年月 卒業・修了/在学中			
年/月 ～ 年/月	日本語教育に関する主な研究活動(所属機関、研究内容)		
/ ～ /			
/ ～ /			
/ ～ /			
年/月 ～ 年/月	日本語教育に関する主な学習歴、資格等(日本語教師養成講座、日本語教育能力検定試験合格等) * 機関名及び内容・時間数を記入(日本語教育能力検定試験の場合は合格年を記入)		
/ ～ /			
/ ～ /			
/ ～ /			
年/月 ～ 年/月	主な日本語教育歴(2023年12月上旬までに開始する業務も含む) * 機関名及び対象を記入(個人教授、日本語教師養成講座講師も記入)		
(例)2020/04～現在	ジャッソ日本語学院 非常勤講師(ビジネスマン対象)		
/ ～ /			
/ ～ /			
/ ～ /			
/ ～ /			
/ ～ /			
/ ～ /			
応募資格 (該当する項目に○をしてください。複数選択可)	(1)※必須	応募時から本試験の採点終了時までの間、日本留学試験受験者を指導していない者。 ※日本留学試験の受験対策以外の指導内容であっても、指導対象に日本留学試験受験者が含まれる場合は不可。	
	(2) (1)に該当する者のうち、日本語を母語とする者の場合	(a)日本国内の日本語教育機関(ただしボランティア、ティーチング・アシスタント(TA)は除く。)での日本語教育歴が応募時点で通算2年以上ある者。	
		(b)国内外の日本語教育機関での日本語教育歴(ただしボランティア、ティーチング・アシスタント(TA)は除く。)が応募時点で通算1年以上あり、かつ、次のいずれかに該当する者。 ・大学で、日本語教育を主専攻又は副専攻として修了した者 ・日本語教師養成講座(420時間)修了者 ・日本語教育能力検定試験合格者	
(3) (1)に該当する者のうち、日本語を母語としない者の場合	(c)国内外の大学又は研究機関等において、日本語教育に関する研究活動に従事する者。(過去に従事していた者を含む。)		
	(d)国内外の大学院において日本語教育を専攻し修士課程を修了した者、又はこれと同等以上の学歴を有する者。		
	(a)日本国内の日本語教育機関での日本語教育歴(ただしボランティア、ティーチング・アシスタント(TA)は除く。)が応募時点で通算1年以上あり、かつ、次のいずれかに該当する者。 ・日本国内の大学で、日本語教育を主専攻又は副専攻として修了した者 ・日本国内の日本語教師養成講座(420時間)修了者 ・日本語教育能力検定試験合格者		
(b)日本国内の大学又は研究機関等において、日本語教育に関する研究活動に従事する者。(過去に従事していた者を含む。)			
(c)日本国内の大学院において日本語教育を専攻し、修士課程を修了した者、又はこれと同等以上の学歴を有する者。なお、在留資格が「留学」の場合、資格外活動の許可を得ていること。			
応募理由		日本留学試験 記述採点経験 (有無を記入)	あり/なし
今回の募集の情報をどこで 入手されましたか? (○をしてください。複数選択可)	1.友人・知人 2.機構関係者 3.日本学生支援機構website 4.日本語教育学会website 5.大学等の掲示 6.日本語オンライン 7. NIHONMURA 8.その他()		

該当の項目に
移動させて
ください。

※入力の上、印刷したものを送付してください。印鑑・写真は不要です。
※記入欄が不足の場合、枚数が多くなっても構いません。
※勤務可能日時は、勤務希望票(別紙2)にてお知らせください。
※送付の際は封筒に「記述採点者応募書類在中」と朱書きしてください。

送付先

〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29
日本学生支援機構 留学試験課
日本留学試験 記述採点担当